

いる。私鉄系百貨店のもつ顧客吸引力と従来みられた呉服店系百貨店のもつ特徴上の差がつけられた感じである。

店内について若干ふれると、入店後のタテの動線とヨコの動線が工夫され、間のとり方などからみて回覧性、周遊性を考慮したレイアウトになっている。

今後、函館における不況ムードの強い市民の購買力からみて不用不急の商品は買わないという慎重派が多いほか、高くても良い商品をとという欲求と、安くて良い商品をとという欲求の二極分化の傾向が一層つよくなっていくものと思われる。

いずれにせよ、ここ1・2年が商業ゾーン間の勝負どころといえよう。

(註) 本州系大型店の数字は、日本リテイリングセンター1981年度(1980年中決算時)による。

◎出席報告

会 員 数	66名	出 席 率	函 館 北 (3/4)	100.00%
出 席	36名		函 館 東 (2/24)	98.88%
欠 席	30名		函 館 (2/26)	94.87%
他クラブ出席	28名		函館五稜郭 (2/27)	100.00%
出席合計	66名		亀 田 (2/23)	90.24%
出席除外者	2名			

次回例会日 3月25日

プログラム “ 中小企業経営について ”
中小企業金融公庫所長 渡辺勘二郎氏



第251地区
函館北ロータリークラブ会報

The Weekly Report of Hakodate North R.C.

TAKE TIME TO SERVE
時間を捧げよう 奉仕のために
(R.I.会長 ロルフJ. クレーリッヒ)

第842回例会

1980~1981 第38号 1981・3・25



深瀬鴻一郎会員

例会日 毎週水曜日 12:30~13:30 例会場 国際ホテル
事務所 函館市大手町5-10 日魯ビル 3階 電話 (0138) 23-3870

本日のプログラム
“ 中小企業経営について ”
中小企業金融公庫所長 渡辺勘二郎氏

第841回例会記録

- ◎司 会 角谷 隆一 会長
- ◎齊 唱 それでこそロータリー
- ◎ピジター ボンベイ北R.C. マンスカニー君 函館R.C. 太宰 六郎君
他5名 函館東R.C. 神田 弘君 他1名
五稜郭R.C. 柳沢 勝君 亀田R.C. 山本 英介君

●幹事報告 松本 修幹事

- ・ I.G.F.の件、4月5日、日曜日12時、明細は皆様の御手元に廻した案内通りです。バス御利用の方は用紙の下を切り取り提出願います。
- ・ 4月22日、第5回目のアッセンブリー、夜間例会を合せて行います。会費は3,000円。
- ・ 北R.C.の文庫に新しく2冊入ります。皆様に回覧致します。
- ・ 来る23日、札幌にてロータリー全道交換学生オリエンテーションがあり、川西先生と私がアンに同行致します。

以上

●親睦活動委員会 南 宏国委員長

ニコニコBOX投入のお知らせ

- 宮崎 会員……ホームクラブ欠席がちのお詫び
- 高橋 会員…… ”
- 沢田 会員……陽気も良くなりポッコ振りが一日も早くと
- 上木原会員……麻雀大会に参加楽しく過しました。
- 伊藤剛会員…… ”
- 松本 会員……麻雀大会に準優勝
- 南 会員……麻雀大に協力ありがとうございました。
- 斎藤 会員……ローターアクトをよろしく。
- 安藤 会員……ホームクラブ欠席がちのお詫び
- 浜 会員……ニコニコBOX協力致します。
- 川村 会員…… ”
- 松橋 会員……次期会長・幹事勉強無事終了

●卓話 「一神教の風土」 小村 修平会員

是非ともまた行きたい、二度訪れると三度目もと考えるような魅力のある都市

があり、私にとってエルサレムがそうです。エルサレムというとキリストの町だろうという程度に思うのが一般の知識のようです。キリストに関係があるなら西洋の都市だろうと考えていた人もあって、これには驚きました。エルサレムは、西アジアにある古い町です。旧市街を高い城壁で囲み、八つの門が開いています。その一つであるステパノ門は、イエス処刑後最初の殉教者ステパノが石打ちの刑を受けた処ですが、この門を入れて西へ向い、イエスが死刑判決を受けてから十字架の立つゴルゴダの丘に至る受難の道（ヴィア・ドロローサ）が続いています。もちろん、エルサレムはローマ軍の度重なる戦禍で破壊を受け、イエスが十字架を担いで歩いた当時の道は今のエルサレムの地下数十メートルに埋れているとはいえ、茶褐色に燻ぶった黄土いろの石壁の間に行く狭い通路は、古い趣きを持ち、イエスの頃の風情がないではありません。でも、この道を辿る私が強い印象を受けたのは、イエスの時代への連想によってではなく、そのとき突如として大きく響いて来たアザーンを唱えるアラビア語なのでした。アザーンというのは、イスラム教徒に礼拝のときを告げる神聖な呼び声であって、アラブの町では一日5回聞かれます。これを聞いて、ここが長い間イスラムの土地であったパレスチナの中心なのだということに、今さらながら気づいたのでした。

西暦610年、マホメットがメッカ近郊で神の啓示を受け、布教を始めるイスラム教は、ついに世界宗教の一つとなります。当初、メッカで迫害を受けたマホメットは、信徒とともにメディナに移ります（イスラム暦元年1月1日・西暦622年7月16日）。メディナを支配していたユダヤ教徒は、マホメットの期待に反し彼を預言者とは認めません。エジプトで奴隷であったイスラエル民族が神の民として選ばれ、モーセに率いられて出国できたという「選民思想」によるためでした。神の言葉を伝える預言者はイスラエル人でなければならない。モハメットはアラブではないか、というわけです。これに対抗するため、モハメットは、源泉をアブラハムに求めることとなります。モーセを遡ること約800年です。アブラハムは、妻サラに子がなかったため、エジプトの女奴隷ハガルによってイシュ

マエルをもうけます。その後サラにイサクが誕生し、邪魔になったイシュマエルは砂漠に追われます。神がこれを助けて、一つの大きな国民を形成することは旧約聖書創世記に書いてあるではないか、これがアラブ（イスラム）なのだというわけです。この点はキリスト教徒も認めているようです。ただ、キリスト教徒は、イスラム教徒が切角のキリストの「愛」を理解せぬために誤った信仰に進んだのだと考える点が違うのです。

このように理解の仕方はそれぞれ違うとはいえ、多くの伝承を共有するユダヤ教、キリスト教、イスラム教は、同じセム族が始めた一神教という共通点があるのです。もっとも、キリスト教は、神とキリストと聖霊との三位一体に価値を求める点で、厳格な一神教とはいえないという面もあります。イスラム教で、アッラーは、生まれもせず生みもせず、姿も形もない、絶対の力を持つ神とされます。文明評論家の森本哲郎氏は、この一神教がともに西アジアの砂漠で始まった点に注目します。唯一の神とは、単一の原理の支配ということである。砂漠の遊牧生活では、人々をまとめて適切に導く一人の指導者のみが必要なのであって、議論を始めて結論に至らない二人の指導者があってはだめである。それは、砂漠では人々を死に至らせる。一神教が砂漠の風土に登場し、いまなお砂漠の民に深く根をおろしていることは、決していわれないことではない。これが同氏の意見の要約ですが、たしかに夏のユダの荒野に立つと、このような考えも理解できます。そして、ローマ法王の初代とされるペテロの故郷であるカペナウムが、この砂漠のほんのわずかに北にあるのに、そこが緑したり水の豊かな土地であることを目にして、私は、キリスト教が同じ砂漠の一神教として生れたとはいえ、「愛の精神」を説くことになる根源を思いました。イエスの育ったナザレもこの地域にあります。更には、キリストがこのような恵まれた土地を出て南部の砂漠に向うところに、キリスト教の自己犠牲の面がうかがうこともできました。

もっとも、宗教と風土とを直結して考えるのは間違いだという人もあるようです。たしかに、エジプト中王国時代のアメンホテップ4世の考えた太陽神アトン

や、インド北部のアムリツァールを中心とするスィーク教も「一」の原理に従うものといえます。しかし、アトン神は王の死後まで土地に根づくことはありませんでしたし、スィーク教も一人の指導者あるいは聖典を指導原理とするもので、唯一神教における絶対神とは異なるものという感じがします。私は、やはり一神教と風土との関係は強いものと思わざるを得ませんが、おおげさに言えば、これが私のライフワークみたいなものであります。

× × × × × × ×

（小村記・私の特殊な趣味を押しつけた形のスピーチで、大変失礼しました。この次には、旅のトラブルなど面白い話をお聞かせして、穴埋めを致すつもりですから、よろしく）

★フィリピン海外研修に参加して

函館北部ロータークラブ会長 山本 敏朗

北R.C様のご援助によりフィリピン海外研修に参加させていただきありがとうございました。

この研修旅行は、3月3日より3月8日にかけて行ってまいりました。国際親睦に力点をおき、フィリピンR.C.、R.A.C.の皆様と交流を深めてまいりました。

現地での歓迎は、南国人特有の熱い歓迎を受けました。今回の研修旅行での成果は、次の3点がありました。

1. 日本再認識

海外に行った方から日本のすばらしさをよく聞きますが、体験してみて初めてわかりました。治安・生活の豊かさ、水道水etc、日本は豊かで、安全な国だということが肌でわかりました。

2. フィリピンロータリアンとの友好

ロータリアンが世界中にあり、ロータリーの輪が非常に大きなものとして感じることができました。また、R.A.C.同志の絆が結ばれたことも大きな成果

でした。毎年交流をすることにより、より太いものにしていきたいと考えます。

3. 第251地区R.A.C.との友好

第251地区のR.A.C.の人達と寝食をともにして、R.A.C.の問題などを夜遅くまで話し合いました。今後の活動に生かしていきたいと思います。

以上3点の他に様々なことを学びました。それらを今後の活動に反映させていきたいと思います。

最後に、援助して下さった北R.C様に重ねてお礼を申し上げて、フィリピン研修旅行の報告とします。

ありがとうございます。

◎出席報告

会 員 数	6 6 名	出 席 率	函 館 北 (3 / 11)	96.97%
出 席	4 3 名		函 館 東 (3 / 3)	94.32%
欠 席	2 3 名		函 館 (3 / 5)	96.61%
他クラブ出席	2 1 名		函館五稜郭 (3 / 6)	100.00%
出席合計	6 4 名		亀 田 (3 / 2)	90.00%
出席除外者	0 名			

次回例会日 4 月 1 日

“ 規約の改正について ”

プログラム

ロータリー情報委員会



第251地区

函館北ロータリークラブ会報

The Weekly Report of Hakodate North R.C.

TAKE TIME TO SERVE
時間を捧げよう 奉仕のために
(R.I. 会長 ロルフ J. クレーリッヒ)

第 843 回 例会

1980~1981 第39号 1981・4・1



椎 谷 龍 彦 会 員

例会日 毎週水曜日 12:30~13:30 例会場 国際ホテル
事務所 函館市大手町5-10 日魯ビル 3階 電話 (0138) 23-3870

本日のプログラム
“ 規約の改正について ”
ロータリー情報委員会

第 842 回 例会 記録

- ◎司 会 角谷 隆一 会長
- ◎齊 唱 手に手つないで
- ◎ピッチャー 札幌南R.C. 中田 靖泰君 函館R.C. 井ヶ田高彦君他5名
函館東R.C. 白崎 豊治君他2名
- ◎ゲ ス ト 中小企業金融公庫所長 渡辺勲二郎氏
アラスカ漁業研修生6名とゲーリー・シュライバー先生